

平成 30 年度 利益相反管理状況報告書 別紙

1. 研究開発事業名 : ・・・・・・・・・・・・・・事業
2. 研究開発課題名 : ・・・・・・・・・・・・・・研究
3. 課題管理番号 : 17xx10001h0002
4. 報告対象者の所属部局・職名 : ☆☆研究所 所長

氏名 : ◇◇ ◇◇

5. 利益相反の管理（研究機関が利益相反委員会を設置しておらず、規則 4 条 2 項に基づく外部の機関への委託もできない場合）

	① 組織内規定	② 経済的利益	③	
			審査の有無	指導・管理の有無
兼業にかかる報酬	有□ 無■	無■ 有□	有□ 無□	無□ 有□
サービス対価（コンサルタント料、謝金等）	有□ 無■	無■ 有□	有□ 無□	無□ 有□
産学連携活動に係る受け入れ（受託研究、技術研修、客員研究員・ポストドクトラルフェローの受け入れ、研究助成金受け入れ、依頼試験・分析、機器の提供等）	有□ 無■	無■ 有□	有□ 無□	無□ 有□
株式保有等（株式、株式買入れ選択権（ストックオプション）等）	有□ 無■	無□ 有■	有■ 無□	無■ 有□
知的所有権（特許、著作権及び当該権利からのロイヤリティ等）	有□ 無■	無■ 有□	有□ 無□	無□ 有□
その他、研究に関連する何らかの金銭的価値を持つもの	有□ 無■	無■ 有□	有□ 無□	無□ 有□

（指導・管理の内容：

）

※記入方法

①（事務担当者が記入）

- ・報告対象者自身が所属研究機関以外の第三者から受領し又は保有する、上記の各経済的利益を管理する（禁止している場合を含む）組織内規程（コンプライアンス規定等）の有無を、表の①の列にチェックして下さい。
- ・すべての項目で「有」の場合はこれで別紙の記入は終了です。組織内規程に従って管理を実施し、その結果を「利益相反管理状況報告書」の 5. の表に記入してください。

②（課題担当研究者が記入）

- ・上記①で「無」と回答した項目について、本報告書で報告する個別研究課題と関連する経済的利益の報告対象者による受領又は保有の有無について確認し、表の②の列にチェックしてください。
- ・すべての項目で「無」の場合はこれで別紙の記入は終了です。
- ・「有」の項目がある場合は、それに関する資料とともに事務担当者に提出してください。

③（事務担当者が記入）

- ・上記②で「有」と回答した項目については、個別研究課題における報告対象者の利益相反を審査し、場合により指導・管理することが必要になります。当該審査及び指導・管理の有無につき③の列にチェックしてください。
- ・審査（確認）及び指導・管理の方法としては、研究機関から外部の弁護士、公認会計士、税理士又は社外監査役等に対する委任などがあります。

※自己申告の目安

兼業にかかる報酬

年間の合計金額が同一組織から 100 万円を超える場合

サービス対価（コンサルタント料、謝金等）

年間の合計金額が同一組織から 100 万円を超える場合

産学連携活動に係る受け入れ

年間の合計受け入れ額が同一組織から 200 万円を超える場合

株式保有等

すべて申告

知的所有権

すべて申告